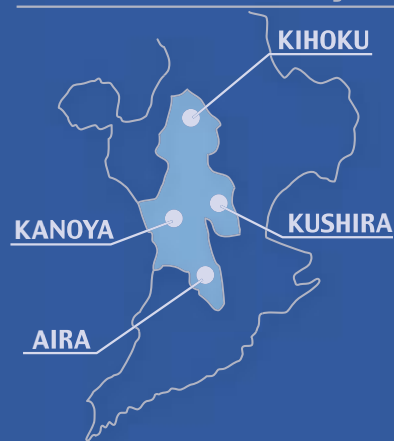


人と自然、地域の恵みが響きあう健康交流都市

広報

かのや

New KANOYA City



KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS



串良名物「二十三や市」に約 25,000 人の入出

— 串良総合支所周辺道路／1月21日・22日—

CONTENTS 目次

新「鹿屋市」初代市長に山下栄氏就任	2
合併後初の鹿屋市議会を開催	3
特集 かのやばら園グランドオープン	4
特集 米軍空中給油機移駐問題を考える	8
新「鹿屋市」とともににはばたく新成人	12
鹿屋市消防出初式	13
まちの話題	14
情報掲示板	18
市内の図書施設	23
鹿屋探訪② 輝北歴史民俗資料館	24

2

FEBRUARY. 2006

平成18年2月13日発行

No.003

新「鹿屋市」初代市長に 山下 栄氏就任



大勢の職員に出迎えられ、初登庁する山下市長



職員を前に訓示

山下市長が掲げた 3つの市政運営の基本姿勢

- 「融合」…新市の早期の一体化と均衡ある発展に向けた「融合」
- 「改革」…共生・協働する自立都市の創造に向けた「改革」
- 「前進」…10万市民とともに、地域全体の未来を切り開く「前進」



有留市長職務執行者と事務引継ぎ

新「鹿屋市」の市長選挙が2月5日に行われ、投票の結果、32,512票を獲得した旧鹿屋市長の山下栄氏が当選を果たし、新「鹿屋市」初代市長に就任しました。

2月6日、大勢の職員に出迎えられて初登庁した山下市長は、市選挙管理委員会委員長から当選証書を付与された際に、「市民生活の安心・安全を第一に考え、思いやりをもって市政運営に取り組んでいきたい」と決意を述べました。

その後、早速職員に対して「市民の目線で考え、市民の声に耳を傾け、市民が何を求めているのか」ということを念頭におきながら仕事に取り組み、前例にとらわれることなく、何事にもチャレンジ精神で果敢に行動していただきたい」と訓示しました。

合併後初の 鹿屋市議会を開催



在任特例とは

合併後2年を超えない範囲で旧市町の議員がそのまま新市の議員として在任することができるという合併特例法に定められた制度です。

合併後初の定例会となる3月議会では、新市長の施政方針、新市の予算、条例等の重要な審議を行うため、合併の協議・議決に直接関わった旧市町の議員の参加が必要であると判断したことから、新「鹿屋市」では今年4月までの4か月間の在任特例を適用しました。

市役所本庁舎7階大会議室で開催された臨時会



初代鹿屋市議会議長となった西園孝行議員



開会にあたりあいさつを述べる有留市長職務執行者

1月12日、市役所本庁舎7階大会議室で、新「鹿屋市」誕生後初の鹿屋市議会臨時会が開催されました。

現在の鹿屋市議会議員数は、在任特例の適用に伴い県内最多の76人となっています。

臨時会では、正副議長の選挙が行われ、議長に西園孝行氏(旧鹿屋市議会議長)、副議長に東桂木満州男氏(旧吾平町議会議長)が選出されました。

また、各種常任委員会委員の選任や新市誕生に伴う平成17年度一般会計暫定予算等の専決処分15件の承認などが行われたほか、市議会会議規則など議員提出議案4件が原案可決されました。

なお、市議会議員選挙は、旧市町を区域とする選挙区を設けて4月に行われる予定です。

※在任特例期間中の議会は、市役所本庁舎7階大会議室で開催されます。ぜひ、傍聴にお越しください。

【問い合わせ】

市議会事務局

☎0994-31-1143

かのやばら園

Kanoya Rose Garden

お待たせしました
4月25日

Grand Open



グランドオープン

かのやばら園

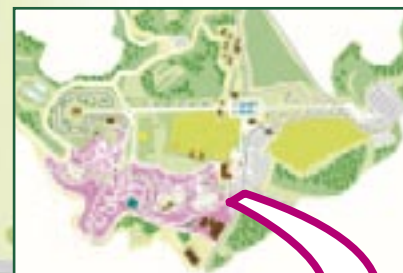
Kanoya Rose Garden

4月25日、西日本一の規模を誇る「かのやばら園」が、名実ともに日本一を誇れるばら園として生まれ変わります。
新しいばら園は、面積8ha、品種4,000種類、株数50,000株で、現在のばら園と比べ約3倍の規模。訪れる全ての人が、ばらの魅力を楽しめるばら園となります。

生まれ変わる「かのやばら園」は、霧島ヶ丘公園内の市道に隣接して建てられる「ばらの館」から直接入場できるようにします。

園内に足を踏み入れると、そこはまさにばらに包まれた癒しの空間。色や形などテーマごとに分けられた花壇やばらのトンネルが迎えてくれます。木陰やベンチが適度に配置された園内は、ばらの花に囲まれてのんびりと過ごすのに最適です。

また、ばらの観賞や切り花体験など年間を通してばらの花と接することができる温室や、オーナーとして自分のばらを育てることができる市民ガーデンなども備えられ、年間を通して様々な形態で楽しむことができるようになっていきます。



現在の「かのやばら園」
のエリア

温 室

年間を通してばらの花を
観賞できるほか、切り花を体験することも
できます。



ガーデンステージ



なだらかな芝生斜面を利用した約600人を収容する
ステージです。ばら園の中で
様々なイベントが開催
できます。

ばらの館



ばら園の入場ゲートとなる
施設です。おしゃれなカ
フェ食堂やばらグッズを取
り揃えた売店、多目的ホー
ルがあります。

世界のばら園

世界中から収集したばらを、国別で楽しむことができます。

ミニチュアガーデン

小輪の花々をたくさんつける小型のばらを楽しむことが
できます。

ロイヤルガーデン

王族や貴族の名前が付けられたばらを楽しむことが
できます。

	現 在	拡充後
○面積	2.8 ha	→ 8.0 ha
○品種	1,300 種類	→ 4,000 種類
○株数	17,000 株	→ 50,000 株

ローズチャペル

ばらに包まれたウェディングの舞台で、結婚式を挙げるこ
とができます。写真の撮影スポットにも最適です。

香りのガーデン

ばらは、古代から香水の原料に使われてきました。
ここでは、ばらの魅力のひとつである豊かな香りを楽しむこ
とができます。

カラーガーデン

ばらは、長い間の品種改良により、花色がとても豊富です。
ここでは、ばらの花が織りなす色模様を楽しむことができ
ます。

フェアリーガーデン

ばらにまつわるロマンチックな話やエピソードなどに登場
するばらを楽しむことができます。

市民ガーデン

市民がばらの苗木のオーナーになって植栽できるガーデン
です。

入園料及び開園時間が変わります

グランドオープンに伴い入園料及び開園時間が変更になります。また、一年を通してかのやばら園の魅力を楽しんでいただくため、何度でも入園できる年間パスポートを発行します。

入園料

○当日券 ※季節により料金が異なります。

期 間	料 金
4月～7月	一 般……………600円 (480円)
10月～12月	小・中・高校生……………100円 (80円)
	幼 児……………無 料
8月～9月	一 般……………300円 (240円)
1月～3月	小・中・高校生……………100円 (80円)
	幼 児……………無 料

() 内は20人以上の団体割引料金です。

○年間パスポート ※ばら園でいつでも購入できます。

料 金	一 般……………1,800円
	小・中・高校生…………… 300円

開園時間

4月～7月……午前9時～午後6時
8月～翌3月…午前9時～午後5時

休園日

月曜日 ※月曜日が祝日の場合はその翌日。ただし、
4月～7月、10月～12月は毎日開園
12月28日～翌年の1月4日

【問い合わせ】

市公園課 ☎ 0994-31-1148

霧島ヶ丘公園管理事務所 ☎ 0994-40-2170



グランドオープン記念

年間パスポート

グランドオープン前に限り、通常
価格より安くで購入できます。



お得です

○販売期間

2月13日(月)～4月24日(月)

○販売価格

一 般……………1,500円
小・中・高校生……………250円

○購入方法

市公園課及びNPO法人ローズリングかのや事務局(市商工観光課内)で販売します。
現金と一緒に申し込みください。

鹿屋市では、

「ばらを活かしたまちづくり」
を進めています。

霧島ヶ丘公園の「かのやばら園」は、平成5年にオープン。その後、規模を拡充して現在では1,300種類、17,000株の西日本一の規模を誇る全国でも有数のばら園として、県内外から多くの観光客が訪れる鹿屋の観光スポットとなっています。

そこで、この「かのやばら園」と、ばらの魅力を最大限に活かして「ばら」をシンボルとしたまちづくりを進めようと、市民と行政が一緒になり、平成15年3月に「ばらを活かしたまちづくり計画」を策定しました。

この計画に基づき、民間団体と鹿屋市で構成する「ばらを活かしたまちづくり計画推進委員会」を母体に市民会議「ローズガーデンCityかのや」が実施部会となり、計画実現のための事業を進めてきました。

そして現在、市民主体で、より自主的な運営を行うため、市民会議を発展拡充したNPO法人「ローズリングかのや」が設立され、様々な活動が進められています。

一緒に企画・参加しませんか 「かのやばら祭り2006」



新「鹿屋市」誕生と、「かのやばら園」のグランドオープンを記念して、4月25日から6月4日までの41日間、「かのやばら祭り2006」を開催します。

これまでのばら祭りは、市が中心となって進めてきましたが、今回の「かのやばら祭り2006」は、市民の皆様計画段階から参加していただき、市と一緒に祭りを盛り上げていただく予定です。そして、参加者が祭りで培った知識や経験を、今後のばらの魅力を最大限に活かしたまちづくりに取り入れていきます。

イベント及び出展等の 企画参加団体を募集

ばら祭り開催期間中にイベント及び出展等の企画・実施をしていただける団体（個人でも可）を募集します。

ばら祭りを盛り上げる楽しい企画をご提案ください。

○応募期限 2月28日(火)

○応募方法 実行委員会事務局へ企画書を提出してください。

ボランティアスタッフを募集

ばら祭りを盛り上げるために協力していただけるボランティアスタッフを募集します。日本一を誇れる新しいばら園とともに生まれ変わった新しい「ばら祭り」に、あなたの力を貸してください。

※ボランティアの例…高齢者・身障者の介助、迷子の対応、ばらの相談員・園内ガイド、環境美化活動など

○応募方法 希望する分野を実行委員会事務局へご連絡ください。

【問い合わせ・申込先】

かのやばら祭り2006実行委員会事務局
(市商工観光課内)
☎ 0994-31-1121

ばらのオーナー募集

グランドオープンを記念して、園内の市民ガーデンに植栽するばらの苗木のオーナーを募集します。

市民ガーデンのばらに、オーナーの名前の入ったプレートをはたて、市で管理を行います。切り花を楽しむこともでき、オーナー期限終了後は苗木をお返しします。

- 募集株数 500株
- 申込期間 2月15日(水)～3月15日(水)
- 植栽日 5月中旬(予定)
- オーナーの期限 平成21年1月まで(3年間)
- 出資金 1株 10,000円
- 申込方法 官製はがきに氏名、ネームプレートに記入する氏名(申込者とプレートの氏名が異なる場合)、郵便番号、住所、電話番号、e-mailアドレス(お持ちの方のみ)を記載して、お申し込みください。後日、必要書類を郵送します。



工事が進む市民ガーデン

【問い合わせ・申込先】

〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号
NPO法人ローズリングかのや事務局
(市商工観光課内)
☎ 0994-31-1121



国道沿いの花壇で剪定作業を行う「ローズリングかのや」のメンバー

市では今後も、「市民との協働による魅力ある運動」を展開していくため、NPO法人「ローズリングかのや」と一体となつてかのやばら園の運営や、ばらを活かしたまちづくりを推進していきます。

米軍空中給油機 移駐問題を 考える



沖縄県宜野湾市にある米軍普天間飛行場の
空中給油機(KC-130)
[宜野湾市役所提供]

10月29日に発表された在日米軍再編に関する中間報告は、海上自衛隊鹿屋航空基地への米軍空中給油機の移駐や、他の基地の自衛隊機や米軍機が同基地を活用することが明記してあるなど、同基地の機能が際限なく強化・拡充されてしまう恐れのある内容となっています。

そこで市では、詳細な検証作業を通して意見集約を行い、地域の総意を3月の最終報告までに国に訴える予定です。

【問い合わせ】 市地域政策課 ☎ 0994-31-1154

鹿屋市米軍移転問題に関する 意見交換会議を開催

1月20日、鹿屋市役所で米軍空中給油機の移駐問題に関し、市内の各種団体や周辺自治体など28団体から意見を聴く2回目の「鹿屋市米軍移転問題に関する意見交換会議」が開催されました。

軍空中給油機の移駐について協議・意見交換を行ってもらった結果、
「反対」……………17団体
「どちらでもない」……………1団体
「回答保留」……………4団体
「その他」……………2団体
であることも報告されました。
同会議については、2月3日に防衛施設庁より回答のあった50項目にわたる第2回目の質問書の回答を受けて3回目の会議を開催し、意見集約をする予定です。

市が国に照会した82項目にのぼる質問書の回答（1月号に掲載）を踏まえて行われた会議では、「騒音により家畜に大きな影響がでる。対策をするというが、騒音については現状でも厳しい状況」「自衛隊の街が、軍隊の街に変わっていくのではないか。反対運動など実践的な行動に出るべき」「沖縄の負担軽減に協力したいが、安心・安全という点で、不安がある」など、反対の意見が大半を占めた一方、「日米地位協定が、改定されなければ容認はできないが、改定されれば、容認も考えなければならぬ」「受け入れざるを得ない場合、何らかの条件を付けることも大事」などの意見も出されました。



活発な意見が交わされた意見交換会議
(1月20日)

鹿屋市周辺地域米軍再編問題 対策協議会が国と県に反対要望



鹿屋市周辺地域米軍再編問題対策協議会が、外務省、防衛庁、防衛施設庁に対して提出した要望書

1月24日、鹿屋市役所で鹿屋市と周辺市町の2市4町でつくる「鹿屋市周辺地域米軍再編問題対策協議会」の2回目の会議が開催されました。

この協議会は、米軍の移転問題を地域共通の問題として考え、米軍移転に反対し撤回を求めるため設置されたもので、同協議会の会長を務める水迫垂水市長、副会長の倉岡肝付町長、有留鹿屋市長職務執行者、奥園東串良町長、野元錦江町長、税所南大隅町長の6人で構成しています。会議では、騒音被害の増大は、



額賀防衛庁長官に要望書を手渡す鹿屋市周辺地域米軍再編問題対策協議会会長の水迫垂水市長（1月31日）

地域の基幹産業である畜産業に大きな影響があることや事故の危険性など、様々な問題が生じて地域住民の生活に重大な影響を及ぼすとして、国と県に対し米軍の移駐に反対する要望活動を行うことが決められました。要望活動は、1月27日～1月31日にかけて実施。水迫垂水市長をはじめとする協議会の委員が、1月27日に県及び県議会、1月30日に福岡防衛施設局、翌31日に外務省、防衛庁、防衛施設庁に対して反対要望を行いました。

市民主催・市民手づくりの集会

空中給油機部隊移駐反対の市民集会を開催!

空中給油機部隊移駐に反対するための10,000人規模の大市民集会が開催されます。地域が一体となって、地域の声を政府に届けましょう。ぜひ、ご参加ください。

日時 平成18年2月26日(日) 午後1時～
場所 鹿屋運動公園（西原陸上競技場）

【問い合わせ】 市民集会実行委員会事務局 ☎ 0994-41-5641

基地の運用形態の回答は得られず

国が「第2回目の米軍海兵隊普天間基地空中給油機部隊の海上自衛隊鹿屋基地への移転に関する質問書」に回答



第2回目の質問書に対する回答書を受け取る有留市長職務執行者（手前）と清水福岡防衛施設局局長（2月3日）

米軍空中給油機部隊の鹿屋基地への移駐案については、その内容に多くの不明な点や疑問点があることから、移駐案の具体的な内容や地域への影響などに関する82項目からなる質問書を、昨年11月9日に国に対して提出しました。

回答の期限から大幅に遅れた昨年12月27日に、この質問書に対する回答がありました。その内容は、移駐する部隊や、整備する施設等の規模・機能など、地域にとつて最も重要な項目については、「今後の日米協議において詰める」との理由などから、具体的な回答が得られませんでした。

そこで、回答の不十分であった点や、経済効果等に関する新たな質問事項を50項目に取りまとめ、第2回目の質問書として、1月10日に再度提出したところ、2月3日に、清水福岡防衛施設局局長が鹿屋市を訪問し、有留市長職務執行者に、回答文書を直接手渡しました。

明らかにならない 移駐の具体的な内容

第1回目の回答では、空中給油機部隊の移駐先として鹿屋基地が検討されている理由については、「沖繩に近いことや十分な基地面積を有していること」を挙げ地元に対し誠心誠意説明を行い、理解を得られるよう最大限の努力を行っていくとしています。また、空中給油機の訓練内容や移駐の具体的な時期、騒音対策等の地域が最も知りたい質問については、今後の日米協議の中で確認していくとの内容になっています。

第2回目の回答では、空中給油機の移駐により、私たちが最も知りたい部分の

- ①運用形態や耐用年数及び型式
- ②移駐の時期
- ③鹿屋基地の施設整備
- ④鹿屋基地内に設置される商業施設
- ⑤地元への経済効果

などについては、今回の回答でも「今後米軍との協議において確認する」となっており、具体的なものは得られませんでした。

また、示された空中給油機の飛行ルートは、現在、鹿屋基地に配備されているP-3Cと同じとされていることや、騒音分布図は機種の違いで騒音値が使われているにもかかわらず、「騒音については大幅に悪化することがない」「航空機の運航が直ちに過密化するなど、安全性に影響が出るとは考えていない」との内容になっています。

市では第1回目の回答でも「今後の日米協議で確認する」とされていたものについての回答が今回もなされていなかったことから、早急に回答されるよう強く抗議と要請をしました。

これらの結果や回答を踏まえて、市内の各種団体の代表や周辺市町の長などで構成する「鹿屋市米軍移転問題に関する意見交換会議」などで協議・検討し、市民の総意を集約していくこととなります。

第2回目の質問書に対する国からの主な回答の概要

	質問事項の概要	回答内容の概要
1	空中給油機の移駐による、離発着回数の大幅な増加による騒音被害の増大や、事故発生懸念に対する国の考え方と対策について	○管制回数は増加するが、騒音については大幅に悪化することはないと判断している ○飛行機とヘリコプターは別のルートを飛行しているため、給油機の移駐によって直ちに航空機の運航が過密化するなど、安全性に影響が出るとは考えていない
2	航空機騒音規制措置（飛行高度・飛行時間帯）における地元の意見・要望の反映度について	○航空機騒音規制措置については、地元からの要望も考慮して、日米地位協定に基づき日米の政府間で合意している
3	部隊・機体の詳細について ①空中給油機の鹿屋移駐の政策決定時期 ②空中給油機部隊の隊員の平均年齢及び年代別の構成内訳 ③現在、普天間基地に駐留している軍属の任務内容 ④空中給油機の耐用年数及び型式	○今後の米軍との調整の中で、できる限り確認する
4	日米地位協定の改定について	○日米地位協定については、運用の改善により対応していく
5	現在、普天間基地に駐留している軍人・軍属及びその家族の生活物資購入及び米軍基地内に設置されている商業施設について	○軍人・軍属及びその家族の日常生活に必要な物資については、米軍基地内において購入できる ○生活関連施設は新たに整備する必要があるが、具体的な施設整備計画については、今後、日米間で協議する
6	空中給油機部隊の鹿屋基地移駐による地元への経済効果について	○移駐の詳細については、今後の日米協議において確認していくことから、具体的な経済効果について、言及する段階にはない
7	米軍基地内で販売される物品等の調達方法等について	○沖縄における米軍基地においては、 ・基地内で消費する日用品及び食料品等については、ほとんど米国本土から調達しており、パン、野菜など日本で調達が必要な物品は、一部入札により調達している ・入札には、地元を含む国内企業の全てが参加できる ・地元企業が優先される制度はなく入札及び契約に関しては全て英文により行われている
8	「日米地位協定の実施に伴う国有財産の管理に関する法律」第7条に関し、これまで在日米軍が存在しなかった地域に、米軍が駐留することによる住民生活への影響についての国の見解	○空中給油機が移駐した場合でも、現在の鹿屋基地の騒音状況が大きく変わることは予想されない ○基地の態様についても、鹿屋基地を米軍が共同使用することになっても、防衛施設たる飛行場としての機能が特段変わるものではなく、大きく変化するものとは考えていない
9	現在、開発中のジェット・エンジンを搭載した次期哨戒機の鹿屋基地への配備時期について	○ジェット・エンジン搭載の次期哨戒機については、平成23年度から各部隊に配備する予定である ○現在、鹿屋基地に配備されているP-3Cについても、次期哨戒機に更新される予定であるが、その時期については未定である
10	空中給油機の騒音等を原因とした家畜や農産物等への被害が発生した場合の補償について	○相当因果関係がある場合は、補償等を行う

※第1回目の質問書に対する国からの主な回答の概要については1月号に掲載してあります。

新「鹿屋市」とともに はばたく新成人



会場を埋め尽くす新成人(鹿屋会場)

1月2日から9日にかけて、平成18年鹿屋市成人式が市内4会場で開催されました。新「鹿屋市」誕生の年に成人を迎えたのは、新市全体で1,478人。それぞれが決意を胸に新たな一歩を踏み出しました。

平成18年鹿屋市成人式は、1月2日に輝北会場(54人)、3日に吾平会場(96人)、5日に串良会場(305人)、9日に鹿屋会場(1,023人)でそれぞれ開催されました。

式では、有留市長職務執行者をはじめ旧市町の首長などが来賓として出席して新成人を祝福。新成人の代表も謝辞や新成人の誓いなどを行い、成人としての自覚と決意の言葉を力強く述べました。

また、輝北会場では、代々新成人に受け継がれている「成人の灯火」をキャンドルに分けあい誓いを新たにしたほか、鹿屋、吾平、串良の3会場では、スライドやビデオが上映され、昔の懐かしい自分たちの姿が映し出されると、会場のおちこちから歓声が上がっていました。

一方、式典終了後の会場の外では、久しぶりに会った旧友や先生たちと記念撮影をする姿、時間を惜しんで語り合う姿などが見られました。



吾平会場



串良会場



輝北地区の成人式で毎年行われているキャンドル式典。



幼年消防クラブ員により毎年披露されている「はしごのぼり演技」（串良会場）



式典前にラッパ隊を先頭に市中行進（輝北会場）



操法訓練の成果を披露（吾平会場）

平成18年

鹿屋市

消防出初式

平成18年鹿屋市消防出初式が、市内4会場（1月6日：吾平会場と輝北会場。8日：鹿屋会場と串良会場）で消防団員約1,000人の参加により開催されました。

式では、消防庁長官表彰や日本消防協会会長表彰、県知事表彰などの表彰状の伝達や、永年勤続退団者等への感謝状が贈られた後、有留市長職務執行者らが日頃の消防団活動に対する感謝とともに、地域の消防・防火の任務に携わる団員を激励しました。

また、消防団員による分列行進や規律訓練、消防ポンプ操法などが披露され、最後に一斉放水を行って今年一年の安全と防火を誓いました。



カラフルな水を一斉放水（輝北会場）



有留市長職務執行者が整列する消防団員を観閲（鹿屋会場）

③輝北町仮屋町内会の鬼火たき
(仮屋町内会と子ども会共催)



子供達が、太鼓やかねをたたきながら、町内会の家々から集めた門松と大人が切り出したモウソウ竹がパーンと威勢よく弾けていました。また、おき火で焼いた餅と竹筒の焼酎は最高だったようです。

④郷之原町の鬼火たき
(郷之原町親子会主催)



子供達と保護者が一緒になって、モウソウ竹をクレーン車で吊り上げて組み上げた高さ20mのやぐらに、今春、小学校に入学する子供達と今年厄年を迎える男女が火をつけると勢い良く炎が立ち上りました。

⑤吾平町鶴峰西地区の鬼火たき
(鶴峰西地区育成会主催)



15年程前に育成会が復活させた鬼火たきです。子供達と保護者が一緒になって山から切り出したモウソウ竹で組み上げられた高さ18mのやぐらに、年男年女が点火し、今年一年の健康と安全を祈願しました。

鹿屋 吾平 輝北 串良



鬼火たきで
今年一年の
無病息災を願う

①高隈中央町内会の鬼火たき
(高隈中央地区子ども育成会主催)



子供達と保護者が一緒になって組み上げたやぐらに、町内の高齢者からもらった火を子供達が一斉につけると、赤々と燃え上がりました。そして、今年一年の無病息災を祈願しました。

②串良町岡崎の鬼火たき
(岡崎下村づくり推進協議会主催)



当日切り出した2tトラック12台分のモウソウ竹だけで組み上げられたやぐらに、今年、厄年と七草を迎える3人が点火すると、高さ15mのやぐらはまたたくまに大きな炎に包まれました。

新春の夜空を焦がす鬼火たきが市内各地区で行われ、今年一年の無病息災などが祈願されました。
鬼火たきは、モウソウ竹や間伐材で組み上げたやぐらを、正月を飾ったしめ縄、門松などと一緒に燃やす九州地方に伝わる伝統行事で、オンビダキ、オネッコ、オンビなどとも呼ばれています。竹の威勢よくはじけるパーン、パーンという大きな音が邪気を祓い、その炎に暖まれば一年を健康で過ごせると言われています。今年は、5つの地区の鬼火たきを紹介します。

串良

KUSHIRA

土着菌の足浴が完成

1月28日、串良町上小原の「わくわく運動公園」に、柳谷町内会が土着菌（酵母菌）を利用した手作りの足浴を完成させました。

足浴は土着菌で発酵した米ぬかを入れた大きな木箱に足を入れて温まろうというもの。米ぬかは50度前後で発酵するため、30分ほど足を入れておくと体中がぽかぽかと温まってくるそうです。

当日は、同町内会の住民35人が足浴を体験。「毎日でも利用したい」「体の芯から温まる」など、好評でした。なお、足浴は誰でも無料で利用できます。



自然環境の保全・再生に高い評価

串良町上小原の柳谷町内会（柳谷自治公民館）が、自然環境の保全・再生活動に熱心に取り組んでいる団体を表彰する平成17年度田園自然再生活動コンクールで、特別賞の「ムラと自然の再生賞」を受賞しました。

同町内会では、家畜糞尿の悪臭対策で生まれた土着菌の発酵堆肥を利用して生産したサツマイモを原料にして、焼酎「やねだん」を生産・販売。そして、その収益金を活用して独居老人宅への緊急通報装置の設置、集落全戸への煙感知器及び防犯ベルの設置推進など、地域への還元を実践していることなどが高く評価されました。



輝北

KIHOKU

合同七草祝いを開催

1月7日、輝北町の輝北コミュニティセンターで、新春恒例の合同七草祝いが開催されました。

これは、今年小学校へ入学する子供達の健やかな成長を願い行われているもので26人が参加。記念品の贈呈や、絵本の読み聞かせ等で子供達を祝いしました。また、保護者を代表して岩野英昭さんが、「子供達を取り巻く環境は変わりつつありますが、これからも地域の皆さんで見守ってください」とお礼の言葉を述べました。



◎ 高尾校区



◎ 市成校区



◎ 百引校区



◎ 平南校区

吾平

AIRA

「名物あいら木市祭」を開催



1月14日・15日、吾平町麓の商店街約250mを歩行者天国にして新春恒例の第12回「名物あいら木市祭」(吾平町商工会主催)が開催されました。

この木市は、商店街の活性化と地域振興を目的に行われているもので、花き園芸農家や地元加工グループなどが約100店舗を出店。会場では、キンカン、ハッサクなどの苗木や手作りの加工品が販売されたほか、太鼓演奏なども披露され、2日間で約5,000人が訪れました。

串良

串良にちなんだカルタ大会



1月7日、串良町公民館で串良郷土カルタ大会が開催されました。

大会で使用されるカルタは、郷土のことを知ってもらおうと作られたもので、句や絵は、いずれも串良地区の伝統行事や、史跡、人物、特産品などにちなんでいます。

大会には、幼稚園児や小学生など約120人が参加。5～6人が絵札を囲んで輪になり、「うなぎは串良の代表 味自慢」「電照菊 夜も電気で 昼のよう」など、串良ならではの句が読み上げられると、子供たちは「ハイッ」と、大きな声を出して絵札を取り合っていました。

KURESHIRA



鹿屋

KANOYA

けいこ始めて汗を流す



1月14日、鹿屋市体育館で鹿屋市体育協会による「けいこ始め式」が開催されました。

これは新年を迎え新たな気持ちでスポーツに取り組もうと行われている恒例行事で、同協会に加盟する30競技団体から700人が参加。昨年活躍した4団体と12個人の表彰が行われた後、参加者はそれぞれの練習会場に移動して、今年のけいこ始めて、すがすがしい汗を流していました。

吾平

AIRA

シイタケ菌打ち体験会



1月21日、市吾平屋内ゲートボール場でシイタケ菌打ち体験会が開催されました。

参加した親子連れなど40人は、きもつき森林組合職員による説明を受けたあと、実際に原木にドリルで穴を開けて菌を植え込む作業を体験。体験会終了後は「とれたてを天ぷらや煮物にして食べたい」と、早くも2年後の収穫を心待ちにしていました。

鹿屋

KANOYA

なわとびチャンピオン大会



1月15日、鹿屋市体育館でなわとびチャンピオン大会(鹿屋ロータリークラブ主催)が開催されました。

個人戦と団体戦が行われた大会には、市内の小学校から372人が参加。小学4・5・6年生を対象とした個人戦は、交差跳び、あや跳び、2回旋跳び、1回旋跳びの4種目を男女別で競い、大人も参加した団体戦は、長縄の10人跳びで競われました。

鹿屋 吾平 輝北 串良 葉たばこの種まき



1月24日、鹿児島県たばこ耕作組合が、鹿屋・吾平・輝北・串良のそれぞれの育苗床で、葉たばこの種まきを行いました。

種は10日程で発芽し、3月中旬には畑に定植されます。そして、5月初旬から収穫・乾燥を始め、9月には出荷される予定です。種まきに参加した生産農家は、今年の豊作を祈りながら、並べられた苗箱に均等に種をまいていました。

吾平 だんご作りを体験



1月28日、県立大隅広域公園で「いなかのだんご作り体験会」が開催されました。

体験会で挑戦したのは、もち米粉とさつまいもを使った“ネッタボ”と“けせんだんご”作りで、この機会に正しい分量や作り方を学ぼうと、普段は自己流で作っている人や初めての人などが参加。参加者全員が真剣にだんご作りに取り組んだ後は、試食しながら交流を深めていました。

鹿屋 ソフトテニス大会で優勝



1月18日、第20回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会男子ダブルスの部で優勝した第一鹿屋中学校2年の上石田洸さんと當房暁さんが、市役所を訪れました。

九州各県から選抜された68ペアが参加した同大会で、上石田・當房ペアは6試合を勝ち抜き見事優勝。3月に開催される全国大会の出場権も獲得した2人は「全国でも上位入賞を目指して頑張ります」と力強く抱負を語ってくれました。

鹿屋 鹿屋市美術展を開催



2月5日～12日の8日間、市中央公民館で第24回鹿屋市美術展が開催されました。

美術展には、日本画、洋画、写真、工芸、彫刻、デザインの6部門に245点の応募があり、市美術展大賞を受賞した森喜代徳さんの「三、二、一」をはじめ、214点の入選以上の作品を展示。また、市内小中学生の作品を展示したジュニア展も同時開催され、訪れた人の目を楽しませていました。

鹿屋 きもつきI♡牛 結成



1月26日、市内のホテルで鹿屋市や肝属郡で生産牛育成や酪農を営む若手女性6人のグループ「きもつきI♡牛」の設立総会が開催されました。

これは、女性後継者の情報交換の場をつくり、畜産業の活性化につなげようと結成されたもの。会長の上別府美由紀さんは、「女性の優しさや細やかさを生かして、牛を育てたい」と抱負を話してくれました。

串良 串良地区の校区駅伝大会



1月15日、串良地区の3校区(串良・上小原・細山田)で、それぞれ校区一周駅伝大会が開催されました。

これは、体力の向上と同じ校区内に住む住民相互の親睦を図ろうと毎年開催されているもので、串良校区に6チーム、上小原校区に8チーム、細山田校区に9チームが参加。雨まじりの天気の中で健脚を競う選手たちに、沿道からは温かい声援が送られていました。

Information

情報掲示板

2006 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2006 3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

募 集

平成18年度鹿屋市建設 工事等入札参加資格へ の登録について

平成18年度に鹿屋市建設工事等の入札（見積）に参加を希望する人は、関係書類を添えて期間内に申請してください。なお、合併後の新たな格付けについては、新市の基準に基づいて8月1日以降に決定されます。

● 受付期間 4月3日（月）～28日（金）

● 登録期間 平成18年8月1日（火）～平成19年7月31日（火）

● 申請書 国土交通省統一様式（県様式でも可）

※市内に本社又は支店等がある会社が申請する場合は、市独自の申請書の提出が必要です。郵送で資料を請求する場合は、80円分の切手を貼付した返信用封筒（定型）を同封してください。

● 申込方法 直接持参又は郵送 ※期間内必着

【問い合わせ・申込先】

〒893-8501

鹿屋市共栄町20番1号

市財政課契約審査係

☎0994-311126

平成18年度鹿屋市物品 の納品及び業務委託等 入札参加資格への登録 について

平成18年度に鹿屋市物品調達及び業務委託等の入札（見積）に参加を希望する人は、関係書類を添えて期間内に申請してください。

なお、平成17年度に登録した人は、平成19年3月31日まで引き継がれますので、申請する必要はありません。

● 受付期間 2月15日（水）～3月15日（水）

● 登録期間 平成18年4月1日（土）～平成19年3月31日（土）

● 登録条件 平成18年1月1日現在で鹿屋市に、本社又は支社等がある業者のみ登録できます。

● 申請書 鹿屋市独自様式 ※市のホームページからダウンロードできます。

※郵送で資料を請求する場合は、90円分の切手を貼付した返信用封筒（定型）を同封してください。

● 申込方法 直接持参又は郵送 ※期間内必着

【問い合わせ・申込先】

〒893-8501

鹿屋市共栄町20番1号

市財政課契約審査係

☎0994-311126

平成18年度 鹿屋市奨学生を募集

市教育委員会では、平成18年度の奨学生を募集します。

応募資格

- ・保護者が3年以上鹿屋市内に住所を有していること
- ・成績優秀で、経済的理由により修学困難であること

● 貸付額（月額） ※無利子

◎ 高校及び高等専門学校1年 3年 12,000円

◎ 大学（短大を含む）及び高等専門学校4・5年 30,000円

◎ 専修学校専門課程 30,000円

● 募集人員

◎ 高校及び高等専門学校1年 3年 14人程度

◎ 大学（短大を含む）及び高等専門学校4・5年 46人程度

◎ 専修学校専門課程 18人程度

● 返還期限 貸付終了1年後から5年以内

● 提出書類 申請書、成績証明書、推薦書、合格通知の写し、平成16年分の所得証明書

※申請書及び推薦書は、市内の中学校・高等学校及び市教育

子育て

子育て相談

子育てについて悩みを持っている人を対象にカウンセラーが無料で相談に応じます。ぜひ、ご利用ください。

● 日時 2月23日（木）14時～16時

● 場所 市児童センター（西原台小近く）

※予約が必要ですので、事前にお申し込みください。

【問い合わせ・申込先】

市児童センター

☎0994-449825

チャイルドシートを貸し出します

道路交通法の規定により、6歳未満の乳幼児にはチャイルドシートの着用が義務づけられています。

そこで市では、新生児から12か月の乳児を交通事故から守るとともに、着用の促進を図るため、チャイルドシートを無料で貸し出しています。ぜひ、ご利用ください。

対象者

- ・市内に住所があり、普通自動車運転免許証を有している人
- ・日常的に着用の対象となる乳児（1歳未満）がいる人
- ・チャイルドシートを装着できる自動車を所有する人（二部装着できない自動車があります）

●対象乳児Ⅱ生後12カ月以内で、体重3.4kg以上の乳児

●貸出期間Ⅱ使用対象乳児が満1歳を迎えるまでの間

●返還方法Ⅱ本体カバーのクリーニング及び指定業者による点検を受けてから返還

※クリーニング代は、利用者が負担します。

●手続きに必要なものⅡ印鑑、普通自動車運転免許証

※帰省等で短期間利用を希望する人は、お問い合わせください。

【問い合わせ・申込先】

子育て支援課

☎0994-31-1134

市健康増進課

☎0994-41-2110

※各総合支所の健康福祉課でも申し込みできます。

ふたばRCルームをご利用ください

市では、保育園等に通園していない子供を自宅で保育をしている家庭を対象に、子育て支援センター「ふたばRCルーム」で育児に関する支援活動を行っています。また、左表のとおり各施設で移動RCルームも実施しています。ぜひ、ご利用ください。

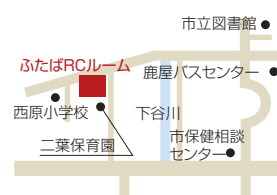
移動RCルーム日程

実施日	時 間	場 所
2月22日(水)	10:30～	市農業研修センター（札元1丁目）
3月 1日(水)	10:30～	鹿屋東地区学習センター（新川町）
3月 8日(水)	10:30～	市児童センター（今坂町）
3月15日(水)	10:30～	田崎地区学習センター（川西町）
3月22日(水)	10:30～	市農業研修センター（札元1丁目）

【問い合わせ】

ふたばRCルーム（二葉保育園内）

☎0994-41-6192



お知らせ

鹿屋市議会議員選挙立候補予定者説明会を開催

平成18年4月実施予定の鹿屋市議会議員選挙の立候補予定者の説明会を開催します。

当日は、立候補に必要な各書類を配布しますので、立候補を予定している人又はその代理の人及び会計責任者は、必ず出席してください。

●日時Ⅱ3月1日（水）13時30分

●場所Ⅱ市中央公民館（北田町）

●持参するものⅡ印鑑、筆記用具

【問い合わせ】

市選挙管理委員会事務局

☎0994-31-1142

第53回

県下一周市郡対抗駅伝競走大会 鹿屋到着、通過のお知らせ

県民の胸を躍らせ、県内に春の訪れを告げる「第53回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が2月18日から22日までの5日間、53区間593.1kmで開催されます。これに伴い第4日目と第5日目に選手たちが郷土を走ります。ぜひ、応援してください。

○第4日目・・・2月21日（火）

・コース

第9区 大崎町三文字～串良鉄道記念公園前～高山小学校

第10区 高山小学校～吾平総合支所前～かのやイベント広場

・到着予定時間

大崎町三文字	13:23
高山小学校	14:01
かのやイベント広場	14:51

【問い合わせ】 市民スポーツ課 ☎0994-31-1139

○第5日目・・・2月22日（水）

・コース

第2区 皆倉～高須

第3区 高須～垂水新城

・到着予定時間

皆倉	9:04
高須	9:31
垂水新城	10:01



不動産登記のオンライン申請

鹿児島県地方税務局不動産登記部門では、平成18年2月27日から不動産登記の申請がインターネットを利用してできるようになります。（※書面による登記申請も引き続き可能です）ぜひご利用ください。

なお、今までの登記済証（権利証）は廃止され、登記識別情報の通知及び登記完了証が交付されます。

【問い合わせ】

鹿児島県地方税務局

不動産登記部門

☎099-259-0682

※オンライン申請について

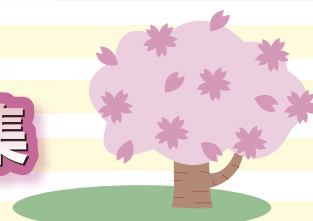
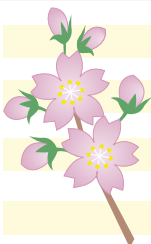
<http://shinsei.moj.go.jp>

鳥インフルエンザについて

現在、鳥インフルエンザが世界各国で発生し、感染した鳥と接触した人の感染や死亡が報告されています。

しかし、これまで鶏肉・鶏卵を食べて人が感染したという事例は報告されていません。また、万が一、食品に鳥インフルエンザウイルスがついたとしても、次の理由から鶏肉や鶏卵を食べて人が感染することは考えられ

2006 くら桜まつり 参加者募集



第12回 くらん坊レース (むかで競走)



第21回



ジョギング大会

日時 4月2日(日) 午前7時40分～受付
場所 串良平和公園周辺
種目 1km・2.5km・5km・10km
参加資格 幼稚園・保育園児以上の健康な人
参加料 ・一般 1,500円
・高校生以下 1,000円
申込方法 大会事務局までお問い合わせください。
申込期限 3月3日(金)

【問い合わせ・申込先】

くら桜まつりジョギング大会事務局
(串良平和アリーナ内) ☎0994-31-4500

日時 4月2日(日) 午前11時30分～受付
場所 串良平和公園桜並木通り
種目 一般・レディース・中学生・
仮装の部(一般・レディースのみ)
参加料 1チーム 3,000円
(中学生は2,000円)
賞金等 一般・レディース・仮装の部 100,000円
中学生の部 80,000円
※全チームに参加賞あり
申込方法 実行委員会までお問い合わせください。
※参加チーム数を制限する場合があります。
申込期限 3月3日(金)

【問い合わせ・申込先】

くらん坊レース実行委員会
(串良総合支所産業振興課内)
☎0994-63-3114

ません。

- ・酸に弱く、胃酸で不活化されると考えられます。

- ・人の細胞に入り込むための受容体は、鳥とは異なります。

- ・通常の調理温度で容易に死滅します

このほか、国産の鶏肉や鶏卵は、安全のため次の措置がされています。

- ・国産の鶏肉は、食鳥処理場で、通常、約60度のもとで脱羽され、最終的に殺菌剤を含む冷水で洗浄されています。

- ・国産の鶏卵は、卵選別包装施設（GPセンター）で、通常、厚生労働省の定める「衛生管理要領」に基づき、殺菌剤で洗卵されています。

【問い合わせ】

市畜産課

☎0994-31-1118

悪質な電話機等のリース訪問販売に注意

最近、「今の電話機は使えなくなる」「電話代が安くなる」などと、虚偽のセールストークで、個人事業者等を狙って電話機等のリース訪問販売する悪質な事業者によるトラブルが増えています。

特に、個人事業者が営業のために交わした契約は、クーリン

グ・オフ等を行うことができませんので注意が必要です。契約

する際は、複数業者から見積りを取り、じっくり考えてから契約をするようにしましょう。

個人用、家庭用で悪質な電話機等のリース訪問販売を受けたら、すぐにご相談ください。

【問い合わせ】

市民総合相談室

☎0994-43-2111

(内線3191・3192)



消費者トラブルに気を付けよう

春、新しいスタートの季節です。期待に胸を躍らせた初々しい新社会人の登場も間近です。しかし、新しい生活が始まるこの時期は、消費者トラブルに

巻き込まれる可能性が多い時期です。

特に社会経験の浅い若者がトラブルに巻き込まれやすい悪質商法には、次のようなものがありますので気をつけましょう。

・キャッチセールス

繁華街などでアンケートと称して呼び止め、喫茶店や営業所に連れ出し、商品などの契約を迫る。

・デート商法

販売目的を隠してメル友などになり、恋愛感情を巧みに感じさせ、商品などの契約へ誘導する。

・アポイントメントセールス

電話などで「景品が当たった」などとして、販売目的を隠し、営業所などに呼び出し商品などの契約を迫る。

・架空請求

身に覚えのない請求を郵便やメールなどで行い、払わないと回収に行くなどの脅し文句で支払いを迫る。

不要な商品などはきっぱり断り、契約する場合は慎重に行うことが大事です。また、身に覚えのない架空請求には連絡せず、無視してください。

脅迫された場合は、警察へ相談し、ハガキなどは保管しておくようにしましょう。

【問い合わせ】

市民総合相談室

☎0994-43-2111

(内線3191・3192)

文化会館の催し

鹿屋市民合唱団

第12回定期演奏会

日時 2月25日(土) 18時30分

分

入場料 大人500円、高校生以下300円、親子券700円

【問い合わせ】

鹿屋市民合唱団

☎0994-41-0277

寿北小学校合唱部・吹奏楽部

第22回定期演奏会

日時 3月4日(土) 14時30分

分

入場料 無料

【問い合わせ】

寿北小学校

☎0994-44-5748

能・狂言公演

日時 3月18日(土) 13時30分

分

入場料 指定席5,000円
自由席4,000円

【問い合わせ】

国際ソロプチミスト鹿屋

☎090-1086-7566

1月の鹿屋市地区別子牛のセリ市結果(売却のみ)

消費税抜価格

地区名	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)
鹿屋地区	めす	151	426,464	712,000	272,000	260
	去勢	201	502,612	670,000	313,000	280
吾平地区	めす	49	438,000	609,000	321,000	259
	去勢	78	547,987	669,000	452,000	302
串良地区	めす	160	429,638	587,000	152,000	260
	去勢	177	511,684	652,000	153,000	286
輝北地区	めす	70	454,643	650,000	173,000	278
	去勢	89	540,663	668,000	417,000	305

2月・3月の休日当番医

◇ 鹿屋市医師会 診療時間 午前8時30分～午後6時

月 日	医療機関	住 所	電 話
2月19日	㊦ 吉重内科消化器科	西大手町	0994-41-3100
	㊦ よしどめ整形外科	川西町	0994-31-1700
26日	㊦ みやぞのクリニック	田崎町	0994-40-4600
	㊦ たんぽぽクリニック	川西町	0994-42-6778
3月5日	㊦ 末次内科循環器科	新生町	0994-43-2331
	㊦ 鮫島整形外科病院	寿1丁目	0994-43-2535
12日	㊦ こだま小児科	笠之原町	0994-41-5111
	㊦ 石踊病院	笠之原町	0994-42-3111
19日	㊦ 前田内科	本 町	0994-42-2175
	㊦ たんぽぽクリニック	川西町	0994-42-6778
21日	㊦ 森田胃腸科内科医院	郷之原町	0994-40-2822
	㊦ 小倉記念病院	寿8丁目	0994-44-7171

㊦ ……内科 ㊦ ……外科

◇ 肝属東部医師会 診療時間 午前9時～午後5時

月 日	医療機関	住 所	電 話
2月19日	入佐内科	吾平町麓	0994-58-7006
	岩重医院	東串良町川東	0994-63-8514
26日	高山胃腸科外科	肝付町前田	0994-65-7171
	花田整形外科・リウマチ科	串良町有里	0994-63-1379
3月5日	春陽会中央病院	肝付町新富	0994-65-1170
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	0994-63-7878
12日	市来医院	吾平町上名	0994-58-6037
	緑ヶ丘心療内科	串良町岡崎	0994-63-0112
19日	長峯医院	肝付町新富	0994-65-2008
	園田医院	串良町細山田	0994-62-2888

2月・3月の歯科休日在宅医

◇ 鹿屋市歯科医師会 診療時間 午前9時～午後3時

月 日	医療機関	住 所	電 話
2月19日	中原歯科医院	西原1丁目	0994-43-0088
26日	永山矯正歯科医院	西原4丁目	0994-40-1182
3月5日	西の原歯科	打馬1丁目	0994-40-4180
12日	根木原歯科	札元1丁目	0994-41-0750
19日	はしき歯科医院	寿7丁目	0994-40-4184
21日	原園歯科	下堀町	0994-40-4118

※休日当番医及び歯科休日在宅医は、変更になることがあります。
各医療機関にご確認のうえ、受診してください。

■テレホンガイドかのか ☎0994-42-4000

(平 日) イベント等を案内

(休 日) 休日当番医及び歯科休日在宅医を案内

■大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎0994-43-0119

(平 日) 午後5時から夜間当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

(休 日) 休日当番医及び歯科休日在宅医を案内

健康

子ども予防接種週間の お知らせ

日本医師会・日本小児医会・厚生労働省の主催で3月1日(水)～7日(火)まで「子ども予防接種週間」が実施されます。対象者は、7歳6か月未満の三種混合・麻しん・風しんの予防接種を受けていない子供です。4月からの入園・入学に備え母子健康手帳により子供の接種履

歴を確認してみましょう。
※予防接種を希望する人は、必ず予約をしてください。

◎実施医療機関

※市外局番は全て0994です。

・池田病院 ☎43-3434
・井ノ上病院 ☎42-5275
・えとう小児科 ☎40-3700
・おがた小児科 ☎44-9788
・小倉記念病院 ☎44-7171
・おばま病院 ☎42-5235
・おひさまこどもクリニック ☎42-7822
・児玉・上前共立病院 ☎43-2510

・こだま小児科 ☎41-5111
・寿レディースクリニック(風しんのみ) ☎43-3244
・白浜外科 ☎43-4195
・せぐち整形外科 ☎40-9200
・中原クリニック ☎48-2011
・前田内科 ☎42-2175
・まつだこどもクリニック ☎52-0507
・吉永内科 ☎43-2211
・渡辺内科 ☎43-2282
※白浜外科では3月5日の日曜日(午前中)も予防接種が受けられます。
この日程以外にも、予防接種

インフルエンザを予防 しましょう

1月17日に県から出されたインフルエンザ警報後も、インフルエンザ患者が増えています。インフルエンザにかかると39度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状のほか、のど

【問い合わせ】
市健康増進課
☎0994-41-2110

は年間を通じて実施しています。詳しくは、お問い合わせください。

の痛みや鼻汁などの症状もみられます。インフルエンザの症状が出たら、早めに医療機関を受診しましょう。
そして、インフルエンザの予防対策をしっかりしましょう。
・過労や睡眠不足を避ける。
・十分な栄養と休養をとる。
・マスクを着用する。
・うがい、手洗いを励行する。
・人込みを避ける。
・室内を乾燥させない。
【問い合わせ】
市健康増進課
☎0994-41-2110

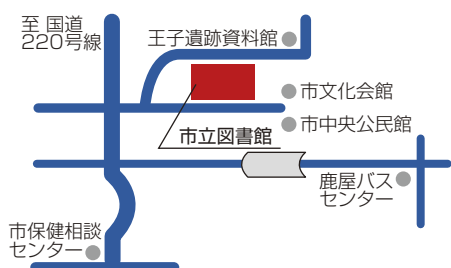
市立図書館



開館日 火曜日～日曜日
開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日、祝日、年末年始、
図書特別整理期間
貸出冊数 1人5冊以内
貸出期間 14日以内

【問い合わせ】

市立図書館
☎ 0994-43-9380



市内の図書施設

本は知識を広めたり、表現力や想像力を豊かにしてくれます。ぜひ、ご利用ください。



市内には、市立図書館以外にも、コミュニティセンター吾平振興会館、輝北コミュニティセンター、串良公民館の中に、市民の生涯学習を支援する図書室があります。

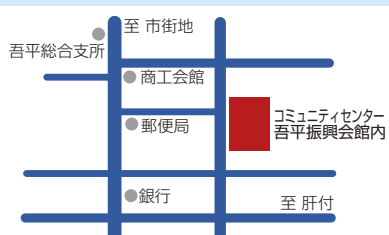
コミュニティセンター吾平振興会館図書室



開室日 火曜日～金曜日・日曜日
開室時間 9:00～17:00
休室日 月曜日、土曜日、祝日、
年末年始
貸出冊数 1人2冊以内
貸出期間 14日以内

【問い合わせ】

コミュニティセンター吾平振興会館
☎ 0994-58-6036



輝北コミュニティセンター図書室



開室日 月曜日～金曜日
開室時間 8:30～17:00
休室日 輝北コミュニティセンターの
休日、年末年始
貸出冊数 1人5冊以内
貸出期間 14日以内

【問い合わせ】

輝北コミュニティセンター
☎ 099-486-0505



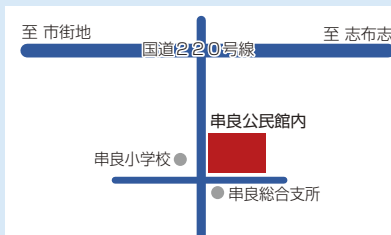
串良公民館図書室



開室日時 月曜日～金曜日
8:30～17:15
土曜日、第1・3日曜日
9:00～17:00
休室日 第2・4日曜日、祝日、
年末年始、特別整理期間
貸出冊数 1人2冊以内
貸出期間 10日以内

【問い合わせ】

串良公民館図書室
☎ 0994-63-2623



今月の表紙



1月21日・22日の2日間、串良総合支所周辺の道路約1.5kmを歩行者天国にして、「二十三や市」(串良町商工会主催)が行われました。

「二十三や市」は、江戸時代後期に正月用品の物々交換の場として始まったもの。植木や苗木、刃物、衣類などを販売する約300店舗が、ずらりと並んだ通りには、朝早くから大勢の買い物客が詰めかけ、品定めをしていました。



輝北歴史民俗資料館



◎ 利用案内 ◎

開館時間

9:00 ~ 17:00
(入館は16:30まで)

休館日

土日祝日、年末年始

観覧料

無 料

【問い合わせ】 輝北教育支所教育課 ☎ 099-486-0505

輝北地区の歴史や民俗に関する資料を展示する輝北歴史民俗資料館は、昭和60年11月に開館しました。大正から昭和初期にかけての民家を再現した「昔の暮らしコーナー」や、輝北地区の新田遺跡、吉元遺跡などから発掘された遺物などを展示した「埋蔵文化財コーナー」、実際に輝北地区で使用されていた農機具などを集めた「民具コーナー」、旧輝北町の生い立ちを紹介した「歴史コーナー」など、約1,600点もの収蔵物が、テーマごとに展示してあります。



立元 ヨシさん (100歳) 高須町
歌や踊り、太鼓が大好きです! リズム感は若い頃と全然変わりませんよ。



白坂 クニさん (100歳) 下高隈町
相撲やニュースのラジオ放送を聞くのが大好きです。



みなさんの元気いっぱいの写真を広報紙に掲載してみませんか。秘書広報課 (☎ 0994-31-1123) までご連絡ください!



㊤ 脇島 孝義さん (20歳) 吾平町麓
㊤ 西中川 美穂さん (19歳) 吾平町上名
農協で働いています。私達のモットーは「いつも明るく笑顔!」です。



㊤ 中島 知夏ちゃん (3歳) ㊤ 侑美ちゃん (1歳) 輝北町市成
おとなしい知夏と、活発な侑美。元気に育ってね (母…直子)



㊤ 有村 映美ちゃん (3歳) ㊤ 歩美ちゃん (6歳) 串良町細山田
食いしん坊にやんちゃさん。これからも笑顔でファイト! (母…律子)

人口と世帯数

平成18年1月1日現在

総数	106,278人
男	50,388人
女	55,890人
世帯数	43,886世帯

広報かのや

平成18年2月13日発行 No.003

発行/ 鹿屋市役所 編集/ 総務部秘書広報課
〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号
☎ 0994-43-2111

吾平総合支所	吾平町麓 3317番地	☎ 0994-58-7111
輝北総合支所	輝北町上百引 3914番地口	☎ 099-486-1111
串良総合支所	串良町岡崎 2059番地	☎ 0994-63-3111

鹿屋市ホームページ

<http://www.e-kanoya.net/>